

【活用にあたって】

見出しは、記事の題名にあたるものです。内容を短い言葉で表しています。読者の目をひくように、大きな文字で書かれています。「究極の要約」と言っているものです。書かれている内容をどう短くまとめるか、読解力を付ける上でも、見出し作りは大切な学習活動になります。

ちなみに日刊県民福井の見出しは、「春の日差し ハチ上機嫌」というものでした。また、同日の中日新聞福井版では、「菜の花畑ハチの羽音」でした。

春の訪れを、第1段落では菜の花の周りを飛び交うハチの情景で伝えています。第2段落では4月並みの気温の高さで説明しています。生活科では具体的な活動や体験を重視して体全体で学びます。自然の中から春を見付ける活動との関連で取り組みたい問題です。

解答例

実際の新聞の見出しにとらわれることなく、ハチになりきって、「菜の花さん 暖かいね」でも、「ハチさん 春ですよ」とハチに語り掛ける見出しでも構いません。